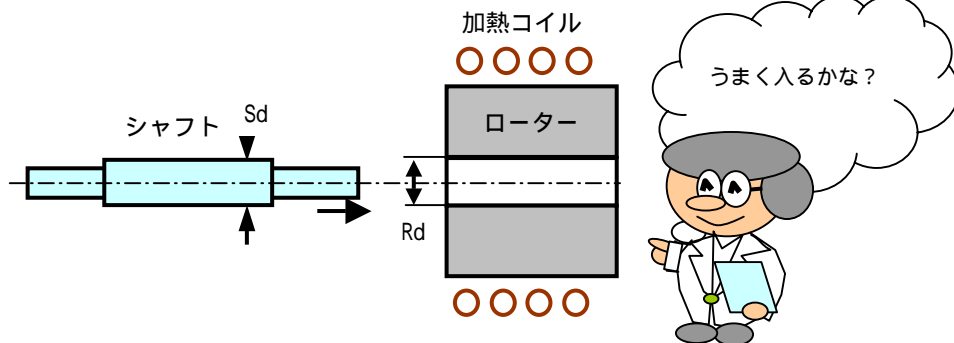


焼きばめ

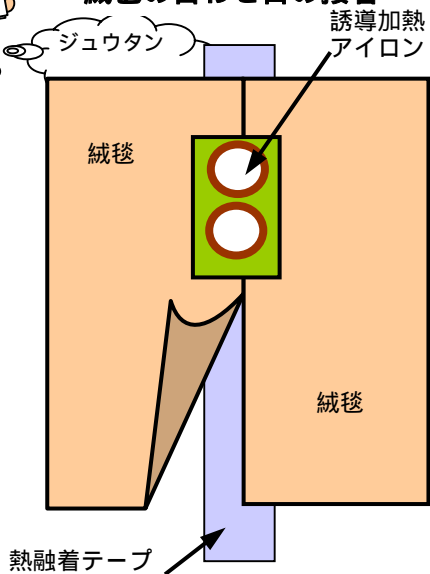
モーターのローターとシャフトは組み付けられて一体となって回転しますので、偏芯を嫌います。このような部品の組み付けに焼き嵌め方法が使われます。



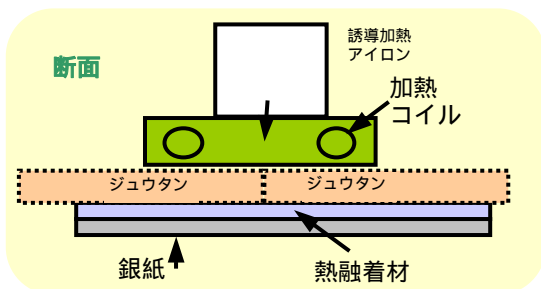
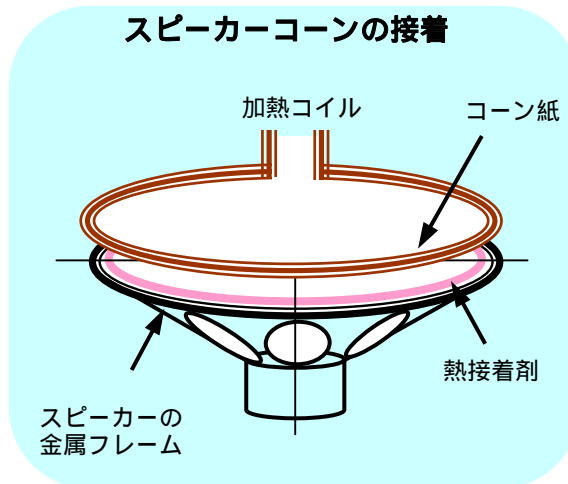
シャフト外径とローター内径の差をローターの加熱により大きくさせて組み付けます。双方の加工精度が決め手になりますが、誘導加熱は正確なローターの昇温ができますし、周囲に余分な熱を撒き散らさないで、快適、確実な作業ができます。逆のシャフト交換時など”焼き抜き”も可能です。



絨毯の合わせ目の接着



スピーカーコーンの接着



銀紙と使った熱融着テープを使って絨毯を張り合わせておくと、張る時も、張り替える時も、誘導加熱アイロンでは簡単です。

同じようにスピーカーのコーン紙も熱接着剤ですと張る作業が確実迅速となりますので自動化されやすくなります。